



※本リリースはグローバルにて発表されたリリースの抄訳版です。

【ニュースリリース】

OPPO、「INNO DAY 2021」2 日目にて、 同社初のフォルダブル フラグシップスマートフォン「OPPO Find N」を発表

【2021 年 12 月 15 日、中国・深セン】革新的なデザインとテクノロジーで業界をリードするスマートデバイスブランド OPPO は、毎年開催している「OPPO INNO DAY」の 2 日目に、同社初のフォルダブルフラッグシップスマートフォン「OPPO Find N」を発表しました。「OPPO Find N」は、4 年間の研究開発期間と 6 世代にわたる試作を経て、今回のフォルダブルスマートフォンを完成させました。これまでフォルダブルスマートフォンに馴染みがある方や、初めて使用する方にも、全く新しい使用体験を提供します。OPPO のチーフプロダクトオフィサーである Pete Lau（ピート・ラウ）は、次のように述べています。「新たなフォームファクタ(仕様規格)がスマートフォンの技術をさらにエキサイティングなフェーズに押し上げます。OPPO はより良いフォルダブルスマートフォンを実現するために膨大な時間と惜しみない努力を投じてきました。様々なフォームファクタ(仕様規格)やヒンジのデザイン、ディスプレイの素材からアスペクト比にいたるまで、ユーザーのニーズと向き合って試行錯誤しました。「OPPO Find N」は、スマートフォンに対する人々の認識を変え、より多くのユーザーにフォルダブルスマートフォンを身近なものにすることを目指しています。」

斬新さをより身近に

「OPPO Find N」は、最先端の技術とこれまでにない品質を駆使し、フォルダブルスマートフォンの使用感を向上させました。折りたたんだ状態ではコンパクトなスマートフォンとしての機能を十分に備え、広げた状態では直感的で没入感のあるランドスケープディスプレイになります。



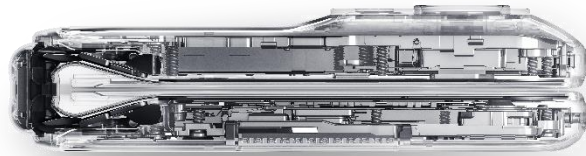
ランドスケープ比率

OPPO Find N は、フォルダブルスマートフォンとしては初めて内側のディスプレイにランドスケープ比率を採用し、ユーザーが 7.1 インチの内側のディスプレイと 5.49 インチの外側のディスプレイをシームレスに切り替えることで操作性を損なうことなく使用できるバランスを実現しています。8.4:9 のアスペクト比を持つ内側のディスプレイは、そのまま横向きに展開できるため、ユーザーはデバイスを回転させるというステップを踏むことなく動画視聴や、ゲーム、電子書籍を楽しむことができます。また、折りたたむとアスペクト比は 18:9 になり、片手で簡単に操作できます。これらの多彩なディスプレイによってスマートフォンがもたらす体験を存分に楽しむことができます。



フレクションヒンジ

「OPPO Find N」の屈曲するヒンジは、136 個の部品を 0.01mm 単位の極めて高い精度のヒンジ構造で、スクリーンの折り目を最小限に抑え、人体の関節のようにスムーズに動作します。OPPO のユニークなウォータードロップ型のヒンジデザインは、ディスプレイの折りたたみ角度を広げます。ディスプレイが折りたたまれる際に内部にバッファとなる空間をつくることで、折りたたみ式デバイスの最大の問題点を解決しています。TUV の検証によると、他のデバイスと比較して最大 80%、折り目が目立たなくなっています。また、このデザインにより、外部からみると折りたたんだディスプレイ間の隙間がなくなり、より一体感のある外観となります。加えて、内側のディスプレイを傷から保護することができます。



フレックスフォームモード

進化したヒンジ構造の内部にあるカムとスプリングユニットにより、50～120 度の角度でデバイスの開閉状態を固定することができます。「OPPO Find N」のフレックスフォームモードは、フォルダブルディスプレイを活用したソフトウェア機能と合わせて、ユーザーのさまざまな使用シーンにあわせて柔軟な対応が可能です。OPPO は、ミュージックアプリ、メモアプリ、カメラアプリなどの互換性のあるアプリの使用において、より効率的に操作できるようにユーザーインターフェースをカスタマイズしました。例えばユーザーはノート PC のように、OPPO Find N をデスクにおき、メモアプリを使用することが可能です。また、Find N は様々な角度で自立するので、デバイス自体が三脚の役割を果たし、4K HD のタイムラプス撮影、ビデオ通話、オンラインミーティングをハンズフリーで簡単に行うことができます。

シリーンディスプレイ

OPPO によるカスタマイズされた 12 層構造のシリーンディスプレイは、優れた保護性能と耐久性を持ち、精密なヒンジ構造と連動して、なめらかな開閉動作を実現します。このディスプレイには、通常のスマートフォンのガラスが 0.6mm であるのに対し、0.03mm の「Flexion UTG（超薄型ガラス）」の層を追加することで、強力な耐久性を備えながらも容易に曲げることができます。また、シリーンディスプレイは、20 万回以上折り曲げても、折り目がほとんどつかず、全体的にスムーズな動作を維持できることが TUV によって検証されており、非常に信頼性の高い製品となっています。

内側のディスプレイには、表示コンテンツに応じてリフレッシュレートを 1~120Hz の間で自動的に調整する可変式リフレッシュレート技術を採用した LTPO ディスプレイを搭載しています。また、内側のディスプレイは、最大 1,000Hz のタッチサンプリングレートに対応しています。

OPPO は、内側と外側のディスプレイに同レベルの輝度調整と色彩キャリブレーションを施しており、ユーザーが常にスムーズに使用できるようにしました。両画面とも 10,240 段階の自動輝度調整機能を備えており、あらゆる照明環境下でもユーザーが快適に使用できるようになっています。



ソフトウェアイノベーション

フォルダブルスマートフォンデバイスの優れたソフトウェア体験は、新しいフォームを最大限に活用し、ユーザーに新鮮なスマートフォン体験を提供します。OPPO Find N の 7.1 インチの内側ディスプレイは、標準的な 6.5 インチのディスプレイと比較して 60%の面積を拡大したため、ソフトウェアのイノベーションがもたらす新たな可能性により、更なる没入感や、生産性の向上を実現します。

「OPPO Find N」は、広げた際のタブレットのような大画面を最大限に活用するために、横並びのマルチタスクをより直感的に操作できる新しいジェスチャーを搭載しています。対応アプリ使用時は、2 本指でデバイスの中央を下になぞると画面を 2 分割します。4 本指でピンチして全画面ウィンドウをフローティングウィンドウにできます。「OPPO Find N」は、対応するアイコンを長押しまたはドラッグで行う従来の分割画面ジェスチャーにも対応しているほか、よく使うマルチアプリの分割画面の組み合わせをホーム画面に保存することもできます。

「OPPO Find N」のソフトウェアは、ユーザーが 2 つの画面をスムーズかつ自然に切り替えられるように最適化されています。デバイスを広げると、コンテンツは外側のディスプレイから内側のディスプレイにシームレスに引き継がれます。同様に、デバイスを折りたたむ際には、カバー画面を上からスワイプすることで、外側の画面で同じ機能を使い続けることができます。さらに、内側の大型ディスプレイでもユーザーの文字入力を容易にするため、キーボードを分離式に表示させることができ、生産性の最大化をサポートします。

カメラ

「OPPO Find N」は、フラッグシップレベルのトリプルカメラを搭載し、高品質な写真や動画を撮影することができます。5,000 万画素のソニー IMX766 センサーを搭載した広角、1,600 万画素の超広角、1,300 万画素の望遠に加えて、内側と外側の両方のディスプレイにインカメラを搭載しています。「OPPO Find N」は、新しい形状とフレックスフォームモードの適応性を組み合わせ、フォルダブルスマートフォンの形を十分に活用できるようにカスタマイズされたソフトウェアにより、ユーザーに斬新なカメラ体験を提供します。

OPPO Find N のヒンジ構造は、デバイスが自身の精密なヒンジ構造のおかげで、あらゆる撮影シーンに適するサイズでありながら、デバイス自身が三脚に支えられているかのように安定した撮影ができます。コンパクトでありながらも、コードなイメージングシナリオを実現しています。例として「フレックスフォームモード」では、50~120 度の角度で 4K HD タイムラプス撮影をハンズフリーで簡単に行うことができます。また、タイムラプスモード内の 3 つのテンプレート（光の軌跡、夜空、太陽と雲）は、ワンクリックで写真とビデオの設定を最適化し、よりエキサイティングでクリエイティブな天体写真撮影を可能にします。また、デバイスを 60 度以下の角度で曲げると、画面が自動的に画像プレビューを下部のディスプレイに移動し、撮影時の設定を容易にします。

「OPPO Find N」に搭載された新しいスプリットカメラインターフェースでは、大きくて臨場感のある内側のディスプレイを使用することで片側で写真を撮影し、もう片側で最新の写真を表示、共有、削除できるの

で効率的です。また、ディスプレイを広げてメインカメラで撮影する際には、内側のディスプレイと外側のディスプレイの両方を使って、自分と被写体を同時にプレビューできます。

より高性能になったリアカメラは、カバースクリーンを使って画像をプレビューしながら、さらに高品質なセルフィーを撮影できます。また、ハンドジェスチャーを使ってセルフィーを撮影できるため、無理に体やデバイスを動かすことなくお好みの構図でセルフィー撮影を楽しめます。

人間工学に基づいたデザイン

OPPO Find N は、フォルダブルスマートフォンでは初めて、デバイスの両外側のエッジに 3D カーブデザインを採用し、手触りの良さと洗練された外観を両立させています。バックカバーと背面カメラモジュールは、OPPO Find X3 で採用された流体曲線のデザインを継承しています。流線型の曲線により、カメラモジュールの突出部分を視覚的に低く抑え、Gorilla Glass Victus を使用したバックパネルとセラミック製のカメラプレートにより、エレガントなタッチで一体感を表現し、カメラモジュール全体として味わい深い仕上がりとなっています。OPPO Find N には、特徴的な 3 つのカラーが用意されています。Black（ブラック）は、グロス加工を施したマットガラスと新しいラミネーション技術を組み合わせ、ベースレイヤーでの繊細で高級感のある輝きを表現しています。White（ホワイト）は、白いセラミックのようなガラス材をイメージし、光沢のあるガラスとセラミック製のカメラプレートを融合させることで、洗練された質感による統一感を表現しています。Purple（パープル）は、質感の高い香水のボトルのボトルをイメージし、カスタマイズしたフィルムを何層にも重ねて、透明感のある質感で光と影による幻想的な雰囲気表現しています。



パフォーマンス

OPPO Find N は、Qualcomm® Snapdragon™ 888 Mobile Platform と、最大 12GB の LPDDR5 RAM、512GB の UFS 3.1 ストレージを搭載しています。4,500 mAh の大容量バッテリーは 1 日中使用できます。さらに、33W SuperVOOC フラッシュチャージは約 30 分で 55%、約 70 分で 100%まで充電できるように最適化されています。また、15W の AirVOOC ワイヤレス充電（Qi 規格対応）と 10W のリバースワイヤレス充電も搭載しています。OPPO Find N は、電源ボタンに格納されたサイドマウント型の指紋認証システムを搭載しているほか、デュアルスピーカーシステムと Dolby Atmos®に対応し、より臨場感のあるサウンドを実現しています。

販売情報：OPPO Find N は、中国国内で 2021 年 12 月 23 日から発売されます。

OPPO について

OPPO は、世界をリードするスマートデバイスブランドです。2008 年に最初のフィーチャーフォン「A103 Smiley Face」を発表以来、OPPO は美的満足度と革新的技術の相乗効果の実現に取り組んできました。現在 OPPO は、OPPO Cloud や OPPO+などのインターネットサービスに加え、Find シリーズや Reno シリーズを中心とした多様なスマートフォンや IoT 機器、ColorOS を提供しています。OPPO は、50 以上の国と地域で事業を展開しており、世界中のお客様のより良い生活を実現することに日々取り組んでいます。